



カトリック正義と平和協議会 90min. 学習会

「慰安婦」捏造記者と言われ

不当な攻撃を受けても

事実を歪めることはできません

伝えた真実を捏造と言われ・・・口を閉じなければ、職場や家族にも危害を加えるとの脅し・・・こんなバッシングに、植村 隆さんは「わたしは闘う。負けるわけにはいかない」と誠実で勇気ある行動を取られています。 **なぜでしょうか？**

講演、裁判など幅広い活動に取り組みで多忙ななか、植村さんご自身が語ってくださいます。

植村 隆 (うえむら・たかし)



1958年4月28日、高知県須崎市生まれ。土佐高校、早稲田大学政経学部政治学科卒。1982年朝日新聞入社。大阪社会部記者を経て、テヘラン、ソウル、北京の各特派員を歴任。北海道支社友軍キャップ、函館支局長を経て2014年3月、55歳で早期退職。現在は北星学園大学非常勤講師。

過去の慰安婦報道記事をめぐって捏造記者などと中傷され脅迫被害を受けている。2015年1月、西岡力ほかを被告とする名誉棄損訴訟を東京地裁へ、2月に櫻井よしこほかを被告とする同訴訟を札幌地裁へ提起した。

「テロリストの軌跡 モハメド・アタを追う」が2002年度新聞協会賞を受賞。「新聞と戦争」が2008年度の日本ジャーナリスト会議 (JCJ) 大賞と石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞受賞。2010年年1月から計60回、朝日新聞北海道版に、北海道に渡った坂本龍馬一族を追ったシリーズ「北の竜馬たち」を連載した。著書に『ソウル風の中で』(社会思想社)、共著に『マンガ現代史 コバウおじさんの50年』(角川ソフィア文庫)、『テロリストの軌跡』(草思社)、『新聞と戦争』(朝日新聞出版)など。

講師 **植村 隆** さん

日時 2015年7月28日(火) 18:30~20:00

会場 聖ベネディクトハウス (中央区北1条東6丁目北一条教会・東隣)

参加費 無料

主催：カトリック札幌地区正義と平和協議会

問合せ カトリック札幌地区正義と平和協議会 松永 武 864-5526